令和７年度

岐阜大学大学院

社会システム経営学院

修士課程学生募集要項

[第２次募集]

【一般入試】

【特別選抜入試】

【社会人入試】

令和６年１２月

本学では令和６ 年(2024 年)度に実施する入学試験からインターネット出願となります。
出願前には，マイページ登録が必要です。時間には余裕を持って出願を行ってください。
なお，インターネット出願時に登録されたメールアドレスには，大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されますので，変更や削除の可能性がなく，日常的に確認できるメールアドレスを準備してください。
また，インターネット出願サイトでの入力は必ず志願者本人が行ってください。

社会システム経営学院　アドミッション・ポリシー

【社会システム経営学院の目的と入試構想】

社会システム経営学院では，経営学の専門知を修得することで，地域における経営課題の解決を推進できる人材の育成を目的としています。

この目的を達成するために，研究科等連係課程制度を活用し，多様な背景を有する学生との共修をも視野に入れた学びの場を構築するために，以下のような入試構想を掲げています。

・経営学の専門知を修得することで，地域における経営課題の解決を推進できる人材の育成を目的としており，かかる目的にふさわしい能力と意欲を持つ学生を受け入れる。
・出身大学・出身学部にかかわらず，広く門戸を開放し，幅広い能力や多様な経験を持つ学生を受け入れる。

【アドミッション・ポリシー（AP)】

上記の入試構想に基づき，当学院の「求める人物像」として，以下のようなアドミッション・ポリシーを設定しています。したがって，本学院で学ぶ学生には，以下のような，能力・意欲・関心・熱意などを備えていることを望みます。

①経営学の基礎的専門知と論理的思考力を有し，それらを学術的･実践的にさらに高めていこうとする意欲と関心を持つ人（AP1）
②国内外の社会経済の時事的動向や学術的動向に高い関心を持ち，それらを理解･分析するために必要とされる多角的な視野や思考力を有する人(AP2)
③職務での経験知や他分野での学びを，経営学の専門知と結びつけることにより，各種の組織における経営課題の解決を推進するリーダーとなる熱意を持つ人（AP3）
④地域社会の経営課題を深く理解し，関係者と適切なコミュニケーションをとりながら，これまでにはない新しい課題解決策を提案しようとする意欲のある人（AP4）

目次

Ⅰ　募集人員及び入試区分…… 1
Ⅱ　出願資格等…… 2
Ⅲ　入学資格審査…… 5
Ⅳ　障害等のある者の出願にあたっての事前相談…… 5
Ⅴ　出願手続…… 7
Ⅵ　入試方法…… 17
Ⅶ　合格者発表…… 21
Ⅷ　入学手続・授業料…… 22

共通連絡事項…… 23
出願書類様式一式

Ⅰ　募集人員及び入試区分

（１）募集人員

課程名称	募集人員
社会システム経営学院（修士課程）	若干名

（２）入試区分

以下の３つの入試区分があります。

各入試区分の出願要件については，「Ⅱ　出願資格等」を確認してください。

(1) 一般入試

面接試験・論述試験（2 科目）・英語の各試験を課します。

・ただし，英語は筆記試験を実施せず，本学院が指定する語学試験（TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL iBT）の成績で評価します。詳しくは「Ⅵ　入試方法」を参照してください。

(2) 特別選抜入試

面接試験・論述試験（1 科目）・英語の各試験を課します。

・英語は一般入試と同様です。詳しくは「Ⅵ　入試方法」を参照してください。

(3) 社会人入試

面接試験（含：口頭試問）を課します。

Ⅱ　出願資格等

一般入試の出願資格

●次の①から⑩のいずれかに該当する者，あるいは①から⑧のいずれかに令和 7 年 3 月末日をもって該当する見込みの者（※注 1）

①日本の大学を卒業した者

②学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者

③外国において，学校教育における 16 年の課程を修了した者

④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

⑤我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

⑥外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者

⑦専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

⑧文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

⑨学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって，当該者をその後に本学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの（※注 2）

⑩本学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，入学時 22 歳に達しているもの（※注 2）

※注１　外国人（外国籍を有し，在留資格が「永住者」「定住者」以外の者）の受験者は，上の②から⑩に加えて，以下の日本語能力を測る各試験のいずれかにおいて要求水準を満たす成績を得ていることを出願の要件とします。ただし，外国人のうち，日本の大学（学士課程・修業年限 4 年以上）の卒業者（卒業見込み者を含む）は，これらの要件を満たしていなくとも出願することを認めます。

試験種別	要求水準	試験実施・運営主体
日本語能力試験（JLPT）	N1 合格	(独)国際交流基金 (公財)日本国際教育支援協会
実用日本語検定（J.TEST）	700 点（準Ｂ級）以上	日本語検定協会・J.TEST 事務局
日本留学試験（EJU）	日本語科目の「読解・聴読解・聴解」300 点以上、及び「記述」33 点以上	(独)日本学生支援機構
JPT 日本語能力試験	660 点以上	(一社)日本語能力試験実施委員会

※注 2　出願資格⑨又は⑩における出願資格の認定が必要な志願者は，出願に先立ち，入学資格の事前審査を行います。詳細については「Ⅲ　入学資格審査」の記載事項をご覧ください。

特別選抜入試の出願資格

●岐阜大学の学士課程を優秀な成績で卒業予定（出願時点における学士課程の成績〔大学 1 年から 3 年までの成績〕が GPA3.0 以上）であり，かつ，本学院が指定する経営学に関連する学士課程の科目について 4 単位以上修得している者

■本学院が指定する学士課程の科目リスト

＊下記の科目から 4 単位以上修得していること。

●全学共通科目

経営学入門（はじめての経営学），経営学入門（ファイナンス・アカウンティング入門）

●応用生物科学部の開講科目

農業経済学・経営学入門，アグリビジネス論，地域ブランドと地域振興 Ib

●工学部の開講科目

技術経営概論，技術表現法

●地域科学部の開講科目

マーケティング論，会計学，マネジメント特講，金融論

●経営学環の開講科目

経営組織論，経営戦略論，組織行動論，アントレプレナーシップ論，イノベーションマネジメント論

社会人入試の出願資格

次のアまたはイのいずれかに該当し，かつ，一般入試の出願資格①から⑧及び⑩のいずれかに該当する者（※注 3）

ア．出願時において，企業，官公庁，教育機関，NPO，各種研究機関等で 3 年以上の勤務経験を有する者

イ．出願時において，自営業又は農業に 3 年以上の従事経験を有する者

※注 3　外国人（外国籍を有し，在留資格が「永住者」「定住者」以外の者）の受験者は，上記の一般入試で示した場合と同様に，本学院が定める日本語能力を測る各試験のいずれかにおいて要求水準を満たす成績を得ていることを出願の要件とします（詳しくは，上記「一般入試の出願資格」を参照してください)。ただし，外国人のうち，日本の大学（学士課程・修業年限 4 年以上）の卒業者（卒業見込み者を含む）は，これらの要件を満たしていなくとも出願することを認めます。

Ⅲ　入学資格審査

●出願資格⑨，⑩における出願資格の認定が必要な志願者は，出願に先立ち，入学資格の事前審査を行います。

・入学資格審査の申請手続方法は，以下のとおりです。

(1) 申請期間

令和 7 年 1 月 14 日（火）～1 月 17 日（金）　必着

(2) 提出方法及び提出先

郵送（申請期間内必着）又は持参（9 ～17 時）により，(6) の担当係へ提出してください。

(3) 提出書類

ⅰ　入学資格審査申請書　：所定の用紙によること。

ⅱ　入学志願票（入学資格審査申請用）　：所定の用紙によること。

ⅲ　出願書類一式※　：所定の用紙によること。

（※検定料及びインターネット出願サイトから印刷する入学志願票を除く。）

(4) 審査結果通知方法

令和 7 年 1 月 24 日（金）頃に結果通知書を本人宛に発送します。

(5) 入学資格「認定」後の手続

認定の通知後，P.7「Ⅴ 出願手続き」を参照し，期間内に出願してください。

(6) 担当係

〒501-1193　岐阜市柳戸 1 番 1

岐阜大学社会システム経営学環 事務室

MAIL: keiei@t.gifu-u.ac.jp

TEL : 058-293-3440

FAX : 058-293-3441

Ⅳ　障害等のある者の出願にあたっての事前相談

本学では，障害等のある志願者が，受験上不利となることがないよう必要な配慮を行っており，そのための相談を次のとおり受け付けています。相談の内容によっては対応に時間を要することがありますので，相談の期限にかかわらず，できるだけ早く相談してください。

なお，事前相談は受験に関して，よりよい方法及び在り方を模索するためのもので，入試結果の判定において不利になることはありません。また，入学後の修学に関して相談を希望する方は，下記（5）担当係へ問い合わせてください。

※ 日常生活においては，ごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，試験場設定や他の配慮との関係から受験上の配慮として申請が必要です。

（1）相談の期限

令和 7 年 1 月 17 日（金）17 時まで

（2）相談の方法

下記の書類を（5）担当係へ提出してください。なお，必要な場合には，志願者又は関係者との面談等を行うことがあります。

a　障害者等受験上の配慮申請書（本学所定の用紙）

b　医師の診断書又は障害者手帳の写し

（3）本学所定の用紙の請求方法

用紙は，岐阜大学ホームページ〈入試案内〉からダウンロードすることができます。郵便で障害者等受験上の配慮申請書の用紙を請求する場合は，封筒の表に「障害者等受験上の配慮申請書請求」と朱書きし，84 円分の切手を貼った返信用封筒（長形 3 号封筒（縦 23.5cm ×横 12.0cm））を同封し，（5）担当係に送付してください。

※ 同封の返信用封筒には，あなたの住所，郵便番号，氏名（宛名）を明記してください。返信用封筒は折りたたんで構いません。

（4）相談の期限後に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限後に不慮の事故等により障害を有することとなった場合は，至急（5）担当係へ問い合わせてください。

（5）担当係（請求先及び提出先）

〒501-1193　岐阜市柳戸 1 番 1
岐阜大学社会システム経営学環 事務室
MAIL: keiei@t.gifu-u.ac.jp
TEL : 058-293-3440
FAX : 058-293-3441

Ⅴ　出願手続

出願手続は「インターネットによる入力」,「検定料の支払い」,「必要書類の郵送または持参」を行っていただきます。

(1) 出願期間

試験種別	出願期間
一般入試	[1] インターネット出願サイトで志願者情報を登録 令和 7 年 1 月 31 日（金）～2 月 7 日（金）13 時まで [2] 検定料の支払い 令和 7 年 1 月 31 日（金）～2 月 7 日（金）13 時まで [3] 願書受付期間（出願書類を郵送または持参） 令和 7 年 1 月 31 日（金）～2 月 7 日（金）
特別選抜入試	
社会人入試	

(2) 提出の方法について

(1) に記載のインターネット登録期間中にインターネット出願サイトで入力及び検定料支払い後，志願票を印刷し，願書受付期間内に他の出願書類（ P.9～12）とともに以下のいずれかの方法で提出してください。

①持参する場合

平日 9 時から 17 時までの間に (5) 出願先及び問合せ先へ直接持参してください。

②郵送する場合

・角形 2 号サイズの封筒に，インターネット出願サイトから印刷した「出願書類提出用宛名シート」を貼り付けてください。

・必ず，郵便局の窓口で「簡易書留速達」とし，上記の出願期間内に「必着」するようにしてください。

・ただし，出願期間を過ぎて到着した出願書類については，期限日までの消印のある「簡易書留速達」郵便に限り受付けます。

(3) 入学検定料の払込方法

①入学検定料　30,000 円　（振込手数料はご負担願います。）

注意

【国費（日本政府）留学生は，入学検定料が不要となります。インターネット出願時に「検定料について」の対象者確認欄で「該当する」をチェックしてください。なお，チェックする際に必要なパスワードをお知らせしますので，下記のアドレスまでご連絡ください。(国費（日本政府）留学生証明書の写しをメールに添付してください。)】

②払込方法

入学検定料の支払いは，P.15「STEP 5 (入学検定料の支払い)」を参照してください。海外在住者は，クレジットカードで支払ってください。

(4) 受験票

本学で出願書類を確認後，インターネット出願サイトで発行が可能となります。発行が可能になりましたら，出願時にインターネット出願サイトで登録されたメールアドレスへ通知しますので，各自でＡ４ 用紙にカラー片面印刷したうえで，必ず試験当日に持参してください。詳細については，P.16「STEP 7 (受験票の印刷)」を確認してください。

(5) 出願先及び問合せ先

〒501-1193　岐阜市柳戸 1 番 1
岐阜大学社会システム経営学環 事務室
MAIL: keiei@t.gifu-u.ac.jp
TEL ： 058-293-3440
FAX ： 058-293-3441

(6) 提出書類等

●共通注意事項

・出願区分（一般，社会人等）によって提出する書類が異なりますので，注意してください。

・出願後の提出書類の内容変更は認めません。

・出願前に，希望する指導教員と事前相談することを推奨します。(※注 4)

・指導教員は，合格後に改めて決定をします。

・大規模災害・感染症等により試験実施方法が変更になる場合があります。
最新情報は岐阜大学社会システム経営学院のウェブサイトで確認してください。

※注 4　指導教員となりうる教員一覧は「岐阜大学大学院社会システム経営学院」のウェブサイトから確認できます。（ https://www.ssm.gifu-u.ac.jp/gs/ ）
なお，指導教員となりうる教員は，社会システム経営学院の「教授」または「准教授」です。「特任教授」，「特任准教授」，「助教」を指導教員とすることはできません。

●共通（全入試区分）

提出書類	注意事項
入学志願票	・「インターネット出願の流れ」（→ P.13 ～ 16）を参照して，インターネット出願サイトで入力し，A 4 サイズで片面カラー印刷してください。 ・出願前 3 か月以内に撮影した上半身，無帽，正面向きの顔写真データを用意し，インターネット出願サイトからアップロードしてください。 ・志望指導教員名の欄には，教員名をフルネームで正確に入力してください。 ・指導教員となりうる教員は社会システム経営学院の「教授」または「准教授」です。「特任教授」，「特任准教授」，「助教」を指導教員とすることはできません。
履歴書	・所定の用紙で作成してください。
志望理由書	・所定の用紙で作成してください。
研究計画書	・所定の用紙で作成してください。
類型該当性の自己申告書	・「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。申告書裏面の「類型該当性判断のフローチャート」に基づいて記入してください。

●一般入試（外国人の受験者も含む）

提出書類	注意事項
出願資格を証明する書類 ※【本学を卒業見込みの者は提出不要です。】	・卒業（見込）証明書，修了（見込）証明書，学位授与（見込）証明書等，出願資格を証明するもの。 ・出願資格②の該当者で在学中の者は，在籍する高等専門学校長又は短期大学長が発行する専攻科の修了見込証明書及び学士の学位を授与申請予定である旨の証明書を添付してください。 ・出願資格⑦の該当者は，専修学校の専門課程を修了又は修了見込の旨を証明する書類を提出してください。 ・出願資格⑨の該当者は，学校教育法第 102 条第 2 項により入学した旨及び在学中である旨を証明する書類を提出してください。 ・外国の大学等の発行する書類で，日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。
成績証明書 ※【本学を卒業見込みの者は提出不要です。】	・出身大学等の学長又は学部長が証明の上厳封したもの。 ・外国の大学等の発行する証明書で，日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。
英語能力に関連する語学試験の成績証明	以下のうちいずれか一方を提出してください（ただし，令和 4 年 4 月以降に受験したものを有効とする）。 ・TOEIC Listening & Reading Test の公式認定証の原本，または，令和 5 年 4 月以降に受験した方はデジタル公式認定証を印刷したもの ・TOEFL iBT の Test Taker Score Report（原本）（Test Date スコアを出願スコアとする） ※ 試験初日開始時までに出願後認定された成績証明を提出し直すことも認めます。 ※ やむを得ず出願書類提出時に成績証明を提出できない場合は，担当係と相談してください。 ※ 試験初日開始時までに成績証明の提出がなければ試験欠席とみなします。
【外国人の受験者のみ】 日本語能力に関連する語学試験の成績証明	・外国人（外国籍を有し，在留資格が「永住者」「定住者」以外の者）の受験者は，以下の日本語能力を測る試験の成績証明書（いずれも原本）を提出してください。（ただし，令和 4 年 4 月以降に受験したものを有効とする）。 【以下の基準を満たす，いずれかの試験の成績証明を提出する】 ・日本語能力試験（JLPT）：N1 合格 ・実用日本語検定（J.TEST）：700 点（準Ｂ級）以上

	・日本留学試験（EJU）：日本語科目の「読解・聴読解・聴解」300 点以上、及び「記述」33 点以上 ・JPT 日本語能力試験：660 点以上 ※ ただし，外国人のうち，本学を含む日本の大学（学士課程・修業年限 4 年以上）の卒業者（卒業見込み者を含む）は，これらの要件を満たしていなくとも出願することを認めます。
【日本国籍を有しない方のみ】 在留カード（写）またはパスポート（写）	・日本国籍を有しない方は提出してください。 ・現に日本国に居住している外国人は，在留カード両面の写し。その他の者は，本人パスポートの氏名・国籍が確認できるページの写しを提出してください。

●特別選抜入試

提出書類	注意事項
英語能力に関連する語学試験の成績証明	以下のうちいずれか一方を提出してください（ただし，令和 4 年 4 月以降に受験したものを有効とする）。 ・TOEIC Listening & Reading Test の公式認定証の原本，または，令和 5 年 4 月以降に受験した方はデジタル公式認定証を印刷したもの ・TOEFL iBT の Test Taker Score Report（原本）（Test Date スコアを出願スコアとする） ※ 試験初日開始時までに出願後認定された成績証明を提出し直すことも認めます。 ※ やむを得ず出願書類提出時に成績証明を提出できない場合は，担当係と相談してください。 ※ 試験初日開始時までに成績証明の提出がなければ試験欠席とみなします。

●社会人入試（外国人の受験者も含む）

提出書類	注意事項
出願資格を証明する書類	・卒業（見込）証明書，修了（見込）証明書，学位授与（見込）証明書等，出願資格を証明するもの。 ・出願資格②の該当者で在学中の者は，在籍する高等専門学校長又は短期大学長が発行する専攻科の修了見込証明書及び学士の学位を授与申請予定である旨の証明書を添付してください。

	・出願資格⑦の該当者は，専修学校の専門課程を修了又は修了見込の旨を証明する書類を提出してください。 ・出願資格⑨の該当者は，学校教育法第 102 条第 2 項により入学した旨及び在学中である旨を証明する書類を提出してください。 ・外国の大学等の発行する書類で，日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。
成績証明書	・出身大学等の学長又は学部長が証明の上厳封したもの。 ・外国の大学等の発行する証明書で，日本語又は英語以外で作成されたものには，日本語又は英語による訳文を添付してください（可能な限り出身大学等が作成したもの）。
実務実績調書（社会人）	・所定の用紙で作成してください。
【提出可能者のみ】 受験承諾書	・現在の勤務先等での勤務を継続しながら大学院で修学しようとする者のうち提出可能な方は，勤務先から「受験承諾書」を得てください。 ※ 所定の用紙により，当該所属長が作成したものに限ります。 ※ 社印等を押印してください。
【外国人の受験者のみ】 日本語能力に関連する語学試験の成績証明	・外国人（外国籍を有し，在留資格が「永住者」「定住者」以外の者）の受験者は，以下の日本語能力を測る試験の成績証明書（いずれも原本）を提出してください。（ただし，令和 4 年 4 月以降に受験したものを有効とする）。 【以下の基準を満たす，いずれかの試験の成績証明を提出する】 ・日本語能力試験（JLPT）：N1 合格 ・実用日本語検定（J.TEST）：700 点（準Ｂ級）以上 ・日本留学試験（EJU）：日本語科目の「読解・聴読解・聴解」300 点以上、及び「記述」33 点以上 ・JPT 日本語能力試験：660 点以上 ※ ただし，外国人のうち，本学を含む日本の大学（学士課程・修業年限 4 年以上）の卒業者（卒業見込み者を含む）は，これらの要件を満たしていなくとも出願することを認めます。
【日本国籍を有しない方のみ】 在留カード（写）またはパスポート（写）	・日本国籍を有しない方は提出してください。 ・現に日本国に居住している外国人は，在留カード両面の写し。その他の者は，本人パスポートの氏名・国籍が確認できるページの写しを提出してください。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです

STEP 1 事前準備 → STEP 2 出願サイトにアクセス → STEP 3 マイページの登録 → STEP 4 出願内容の登録 → STEP 5 入学検定料の支払い → STEP 6 必要書類の郵送 → STEP 7 出願完了 → 受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…顔写真データ、各種証明書（※詳細は各研究科学生募集要項参照）

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/gifu-gs/**

STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信＞ を
クリックしてください。

③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。

④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。

※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を
行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。

⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
出願受付期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンをクリックしてください。

STEP 4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ

②研究科の選択

③入試区分と留意事項の確認

④出願専攻等の選択

⑤顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑥個人情報（氏名・住所等）の
入力

⑦出願内容の確認
志願票（サンプル） ボタンを
クリックすると志願票、宛名シートが確認
できます。

⑧申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。

お支払い期限は申込日を含め4日間です。ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

⑨入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑩出願に必要な書類PDF
（イメージ）
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号メモ（13桁）													

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済番号メモ（11桁）										

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号メモ（11桁）											

確認番号メモ（6桁）						

収納機関番号（5桁）	5	8	0	2	1

※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元（@e-apply.jp）からのメール受信を許可してください。　※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料支払い後は、登録内容の修正・変更ができませんので、入学検定料支払い前に必ず登録内容を確認し、誤りがあれば、再度登録してください。
※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

お支払い期限は申込日を含め4日間です。
ただし、Web出願締切がそれよりも早く到来する場合、Web出願締切が期限となります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
セイコーマート

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi
LAWSON
MINISTOP
マルチコピー機
FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う※		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う※ 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う※
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		取扱明細書兼領収書を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う※
ご利用明細書を必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

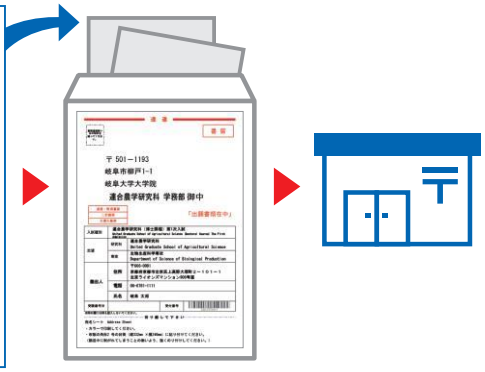
STEP 6

必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て**カラー印刷**し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から**「簡易書留速達郵便」**で郵送してください。

出願に必要な書類　⚠ 募集要項を必ず確認してください

- ●インターネット出願サイトから印刷する書類　志願票
- ●本学研究科のホームページからダウンロードし、作成する書類　履歴書など
- ●出身大学等に発行を依頼する証明書　証明書



出願書類提出用宛名シート
市販の角形2号封筒（24㎝×33.2㎝）に貼り付けて作成

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。出願に必要な書類は学生募集要項を参照してください。

※一旦受理した入学検定料・必要書類は学生募集要項で明記しているものを除き一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。インターネットでの登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
それぞれの期限は各研究科の学生募集要項を参照してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7

受験票の印刷

出願を受け付けた後、受験票の印刷が可能になりましたら、出願時に登録されたメールアドレスへ通知します。メールが届かない場合でも、試験前日までにインターネット出願サイトにログインし、各自でA4用紙にカラー片面印刷をして試験当日に持参してください。

Ⅵ　入試方法

(1) 試験日・試験場

（すべての入試区分で共通）

試験日　令和 7 年 3 月 1 日（土）

試験場　岐阜大学全学共通教育講義棟（岐阜市柳戸 1 番 1）

・具体的な試験実施場所については，試験当日，全学共通教育講義棟玄関前に掲示します。

(2) 試験時間，試験科目，配点

●一般入試

時間	9:00-10:35	11:00-	―
科目	専門科目（2 科目）	面接試験（15 分程度）	英語（※注 5）
配点	100	150	50

※注 5 英語は筆記試験を実施せず，本学院が指定する語学試験の成績で評価します。

●特別選抜入試

時間	9:00-9:45	10:00-	―
科目	専門科目（1 科目）	面接試験（15 分程度）	英語（※注 6）
配点	100	150	50

※注 6 英語は筆記試験を実施せず，本学院が指定する語学試験の成績で評価します。

●社会人入試

時間	9:00-
科目	面接試験（30 分程度）
配点	300

※各入試区分における試験時間帯については，変更の可能性があります。

(3) 入試方法

●専門科目と英語に関する学力試験及び面接試験を実施し，それらの成績に基づいて総合的に合否を判定します。

・<u>専門科目について</u>

・一般入試及び特別選抜入試には専門科目が課されます。専門科目は5科目（経営戦略論、経営組織論、会計学、ファイナンス、経営統計学）からの選択制です。この5科目の中から，願書出願時に，一般入試では2科目，特別選抜入試では1科目を選択します。出願後に選択科目を変更することはできません。

・専門科目の出題範囲について

・岐阜大学が学士課程で開講している科目の内容が出題範囲とレベルの目安です。関連科目のシラバスなども参照ください。

・科目ごとに出題範囲の参考となる文献と補足情報を列挙します。以下の参考文献からそのまま出題されるわけではありませんが，各科目における出題レベルを概ね示したものとなります。

科目	出題範囲の参考となる文献や補足情報
経営戦略論	嶋口充輝・内田和成・黒岩健一郎編著『1からの戦略論』碩学舎 入山章栄著『世界標準の経営理論』ダイヤモンド社 岐阜大学の開講科目「経営戦略論」の学習範囲
経営組織論	高尾義明著『はじめての経営組織論』有斐閣 田尾雅夫編著『よくわかる組織論』ミネルヴァ書房 岐阜大学の開講科目「経営組織論」の学習範囲
会計学	谷武幸・桜井久勝・北川教央編著『1からの会計』碩学舎 桜井久勝著『財務諸表分析』中央経済社 岐阜大学の開講科目「会計学」および「財務諸表分析」の学習範囲
ファイナンス	内田交謹著『すらすら読めて奥までわかる　コーポレートファイナンス 』創成社 岐阜大学の開講科目「コーポレートファイナンス」の学習範囲
経営統計学	北川源四郎・竹村彰通編『教養としてのデータサイエンス』 講談社 北川源四郎，竹村彰通編『応用基礎としてのデータサイエンス ：AI×データ活用の実践』講談社 岐阜大学の開講科目「データ科学基礎」「データ科学基礎演習A」「データサイエンス入門」の学習範囲のうち，特に統計学に基づいたデータ分析に関する範囲

※経営学系の書籍は頻繁に改訂されます。上記の参考文献のうち「最新版」を参考にしてください。

・英語について

・英語は筆記試験を実施せず,受験者が事前に提出する TOEIC Listening & Reading Test 又は TOEFL iBT のいずれかのスコアで評価します。(ただし，出願期間締切日 2 年前の年度の 4 月 1 日以降に受験したものを有効とする)。

・スコアの換算方法は，以下のとおりです。

・TOEIC Listening & Reading Test

785 点以上を 50 点として比例配点（TOEIC ÷ 7.85 × 0.5 か 50 の小さい方）

・TOEFL iBT

72 点以上を 50 点として比例配点（TOEFL iBT÷0.72 × 0.5 か 50 の小さい方）

・上記試験のスコアの提出がない場合，当該試験科目を欠席とみなします。

・面接試験について

・一般入試及び特別選抜入試では，志望理由書，研究計画書等の提出書類に基づいて面接を実施します。面接での使用言語は日本語であり，面接時間は 15 分間程度です。

・社会人入試では，志望理由書，実務実績調書，研究計画書等の提出書類に基づいて面接を実施します。社会人入試の面接試験では，経営学の基礎知識をはじめとする本学院が求める知識や思考力について問う口頭試問も行います。面接での使用言語は日本語であり，面接時間は 30 分程度です。

(4) 欠格事項

●次のいずれかに該当する者は不合格となります。

①試験科目の一部を欠席した者

②面接試験の得点が 6 割未満の者

③試験の合計得点が 5 割未満の者

(5) 学力試験での持込み物品等について

・試験時間中，原則として，机の上に置いてよいものは「受験票，黒鉛筆，鉛筆キャップ，シャープペンシル，消しゴム，鉛筆削り，時計（計時機能のみ），メガネ，ハンカチ，目薬，ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）」です。

・なお，専門科目の試験時間には，計算機能・関数計算機能のみの電卓を持ち込むことができます。ただし，辞書機能や通信機能が付いている電卓は使用できません。

Ⅶ　合格者発表

・合格発表日

令和７年３月７日（金）12時

・岐阜大学ホームページ（http://www.gifu-u.ac.jp/）に合格者の受験番号を掲載します。掲載期間は，合格者発表日から 1 週間です。合格者の受験番号の掲示発表は行いません。また，不合格者には結果を通知しません。電話等による照会には一切応じません。

・合格者はインターネット出願サイトより合格通知書を出力できます。合格通知書の郵送は行いません。

Ⅷ　入学手続・授業料

(1) 入学手続について

・入学手続は，WEB 上で行います。岐阜大学のホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp）上にて，令和 7 年 2 月頃入学手続の詳細を掲載します。ホームページの案内に従い速やかに手続を進めてください。

(2) 入学辞退について

・入学手続を所定の期日までに行わない者は，本学への入学の意思がなく，入学を辞退したものとみなします。

(3) 入学手続時に要する経費について

入学料：282,000 円（予定額）

※国費（日本政府）留学生は不要です。

※入学料は予定額であり，改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

(4) 授業料について

授業料：(半期分)：267,900 円（年額 535,800 円）（予定額）

※国費（日本政府）留学生は不要です。

※授業料は予定額であり，改定が行われた場合には改定時から新たな金額が適用されます。

・授業料は 5 月と 11 月に口座振替にて納入していただきます。

共通連絡事項

1　個人情報の取り扱いについて

提出された入学志願票等に記載された氏名，性別，生年月日，住所，電話番号等の個人情報は，入試情報処理システムに登録されますが，本学は，入学志願票等及び登録された個人情報を責任をもって管理・保管します。入学試験業務終了後は，この個人情報を次のいずれかに該当する場合を除いて利用することはなく，また，第三者に開示することもありません。なお，第三者とは，本学入試業務担当者のうち個人情報に接する必要がある者以外の者です。

(1) 合格者について，入学手続きに必要なデータを使用する場合
(2) 入学者について，学生証の作成，カリキュラム登録，成績管理等，本人が大学生活をする上で必要な事務にデータを使用する場合
(3) 入学者選抜に係る統計・調査・分析のために使用する場合（ただし，この統計・調査・分析に従事する者は特定の者とし，公表する場合，個人識別ができない状態で行います。）
(4) 本人の同意が得られた場合
(5) 法令等により開示を求められた場合

2　検定料返還に関しての留意事項

(1)　次の場合を除き，一旦領収した検定料は原則として返還しません。
　a　出願書類が受理されなかった場合
　b　検定料を誤って二重に振り込んだ場合
　c　検定料を振り込んだが，出願書類を提出しなかった場合

(2)　返還請求の方法

次の①～⑥を明記した検定料返還請求書を作成し，「振替払込請求書兼受領証」の原本を添付して，岐阜大学社会システム経営学環事務室まで郵送してください。（封筒には「検定料返還請求書　在中」と朱書きしてください。）

なお，返還請求は出願期間終了後から試験前日までにお願いします。

①返還請求の理由
②志願者氏名（フリガナ），押印
③現住所
④連絡先電話番号
⑤検定料の返還を受け取る銀行名，支店名，預貯金種別，口座番号，口座名義（フリガナ）

＊振込みには，請求書類到着後 1 か月程度を要する場合がありますので，あらかじめご了承ください。

3　入試結果の情報開示について

(1) 開示内容

受験者本人からの請求に基づき，本人の得点（合否判定に使用した総得点）を開示します。なお，面接のみの試験については開示しません。また，合格者の試験成績（最高点，平均点）を併せて開示します。合格者が 4 人以下の場合は公表しません。

(2) 開示の請求方法

請求できる者	受験者本人に限ります。
請求方法	請求先（入試課）に郵送してください。
請求期間	令和 7 年 5 月 1 日（木）～ 5 月 30 日（金） （5 月 30 日の消印有効）
請求先	〒501-1193　岐阜市柳戸 1 番 1 岐阜大学学務部入試課
必要書類	・岐阜大学入試情報開示請求書（＊） ・令和 7 年度受験票（コピー不可，開示の際にお返しします。） ・返信用封筒（開示通知書送付用） 長形 3 号封筒（縦 23.5cm ×横 12.0cm）に，本人の郵便番号，住所，氏名を明記の上，※460 円分の切手（簡易書留料金）を貼付してください。 ＊開示請求書用紙の入手方法 次のいずれかの方法で入手できます（請求期間中のみ入手可）。 ①岐阜大学のホームページ（https://www.gifu-u.ac.jp/）からプリントアウトする。 ②郵便で請求する。 返信用封筒（長形 3 号封筒（縦 23.5cm ×横 12.0cm）に※110 円切手貼付）を「請求先」あてに送ってください。 ※郵便料金改正後の金額（予定）
開示方法	本人に開示決定通知書を郵送します。 請求受付後，開示までに約 1 か月を要しますので，あらかじめご了承願います。

4　長期履修制度について

この制度は，職業を有している等の事情により，2年間で修了に必要な単位を修得し修了することが困難な者が，入学時に計画的に2年を超えて単位を修得することを申請し，大学がこれを認めた場合，2年間の授業料で2年を超えて在学できる制度です。

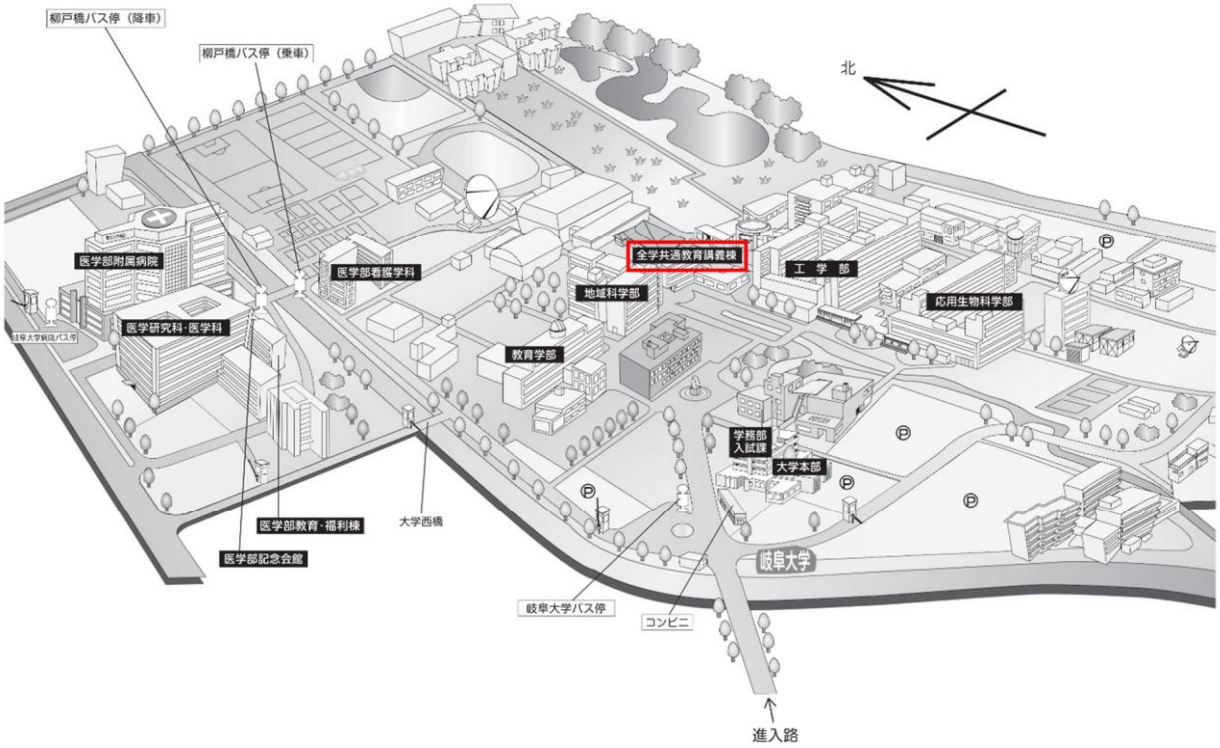
（ 2年間の授業料の合計金額を長期履修学生として認められた年数で除した額が年間授業料となります。ただし，在学中に授業料が改定された場合は，改定時から新授業料が適用されます。）

なお，職業を有している等の事情であっても一定の条件の下に認められる制度であるので，申請希望者はあらかじめ岐阜大学社会システム経営学環事務室（058-293-3440，2179）までお問合せください。

5　岐阜大学への案内

試験場名	試験場までの交通機関		
	バスのりば	「路線名」及び行先	降車するバス停
岐阜大学大学院 社会システム経営学院	JR 岐阜駅バスターミナル ⑨番又は 名鉄岐阜駅前⑤番のりば	「岐阜大学・病院線」 岐阜大学病院行き （西野町経由）	岐阜大学
	JR 岐阜駅バスターミナル ⑨番又は 名鉄岐阜駅前④番のりば	「岐南町線」 岐阜大学病院行き （長良北町経由）	岐阜大学

１．バスの所要時間は，通常約 30 ～ 40 分です。

２．詳細は岐阜バスのホームページをご確認ください。

岐阜大学構内案内図